



FISHRIPPLE

2018年12月3日

報道関係各位

フィッシュリプル株式会社

群馬県と『the SILK』プロジェクトを立ち上げ、

県産シルク商品をPR

-アパレルブランドとコラボレーション-

フィッシュリプル株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役：岸本 圭介）は、群馬県と協業し、県産シルク商品をPRする新プロジェクト『the SILK』を立ち上げました。

『the SILK』初の商品は、生糸の生産から商品企画・デザイン、製造・販売までオール群馬で手がけたシルクストールとなります。

ストールの商品開発・デザインにあたっては、群馬県利根郡みなかみに拠点を置くアパレルブランド『MofM（マンオブムーズ）』のクリエイティブディレクター福山正和氏とコラボレーションしました。

『the SILK』オフィシャルオンラインストアにて12月1日（土）より販売開始。

the SILK

the SILK オフィシャルオンラインストア

<https://thesilk.jp/>

the SILK コンセプトムービー

<https://youtu.be/JN-a1zld1JM>

群馬県は全国1位の養蚕県であり、繭から生糸をつくる製糸業でも全国トップとなっています。養蚕農家の丁寧な飼育と高度な製糸技術により生まれる「ぐんまシルク」は海外での評価も高く、幅広く使用されています。ところが近年では外国産の安価な生糸に需要を奪われ、現在県内の製糸場も1社しか残っていないというのが現状でした。

そのような中、平成26年に「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産登録されたことで、日本の近代化を支えた県内の養蚕・製糸業の価値が再認識されています。そこで、「県産シルク」の価値を一般生活者等へ認知拡大すべく、群馬県が「県産シルク商品ブランド化業務」をスタート。フィッシュリプル株式会社が協業し『the SILK』プロジェクト立ち上げに至りました。本プロジェクトの継続的な発展が、群馬県産シルク商品の価値向上の一翼を担うことが期待されています。

— 『the SILK』 について —

群馬県産シルク商品の魅力を多くの人々に伝えるための新プロジェクトです。

■オール群馬のシルク商品

生糸の生産から商品企画・デザイン、製品化まですべてを群馬県内の事業者で行なっています。製品にはオリジナル蚕品種「ぐんま200」を使用。

■アパレルブランドとコラボ

人気メンズウェアブランド『MofM』のクリエイティブディレクター福山正和氏の新ブランド『TONEDTROUT』とコラボレーションし、優れたデザイン性を実現しました。

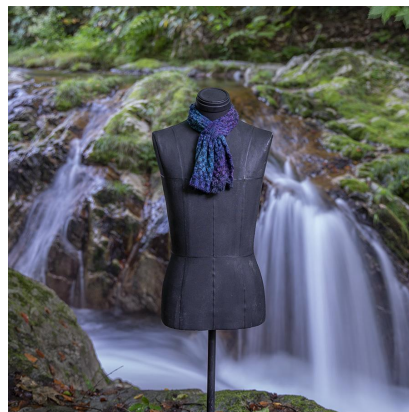
■100組の限定生産から提供開始

クリスマスギフト需要を見越して、まずはユニセックスで使えるストールを2サイズ各4色展開。100組限定で提供いたします。

※the SILKオフィシャルオンラインストアの他、福山氏の新ブランド『TONEDTROUT』オンラインストア、the par_k store（東京都目黒区のPR連動型のコンセプトショップ）、@SeeNowTokyo（モードファッションの最新コレクションを予約できる日本初のECサイト）での取り扱いも順次開始予定。



ストール大



ストール小

<the SILK コンセプトムービー>

<https://youtu.be/JN-a1zld1JM>

■制作

分部 康仁（EPIC合同会社）

TOM W CAREY

■企画・プロデュース

福山 正和（有限会社BoxOffice）

岸本 圭介（フィッシュリプル株式会社）

――フィッシュリプル株式会社について――

■企業HP URL

<https://fishripple.jp/>

■事業内容

「世の中に『好き』の波紋を起こす」のビジョンのもと、
企業・ブランドのコミュニケーション戦略立案やクリエイティブ制作等を行う。

―― 本件に関するお問い合わせ先――

■the SILK事務局

03-4400-7067